



令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果(概要)

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査実施 令和4年4月19日(木)



3 調査対象 小学校第6学年 中学校第3学年

宮古島市	参加校数	参加者数		
		国語	算数・数学	理科
小学校6年生	14校	453名	453名	453名
中学校3年生	11校	483名	482名	482名

4 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ①小学校 国語・算数・理科 ②中学校 国語・数学・理科

*理科については、小中学校とも平成30年度以来の調査となる。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ①児童生徒に対する調査(児童質問紙・生徒質問紙)
②学校に対する調査(学校質問紙調査)



5 平均正答率(宮古島市、沖縄県、全国)について

○小学校

	本市	沖縄県	全国
国語	61.0%	63.0%	65.6%
算数	55.0%	59.0%	63.2%
理科	57.0%	61.0%	63.3%

○中学校

	本市	沖縄県	全国
国語	66.0%	64.0%	69.0%
数学	42.0%	42.0%	51.4%
理科	45.0%	44.0%	49.3%

6 平均無解答率(宮古島市、沖縄県、全国)について

○小学校

	本市	沖縄県	全国
国語	6.8%	5.0%	5.7%
算数	6.0%	4.5%	3.5%
理科	5.5%	4.3%	3.6%

○中学校

	本市	沖縄県	全国
国語	4.6%	5.8%	4.3%
数学	12.9%	13.2%	10.8%
理科	3.7%	4.3%	3.4%

7 結果について

- ・小学校の国語、算数、理科の平均正答率は、県・全国を下回る結果となったが、昨年度と比較すると国語・算数とも差が縮まっている。無解答率については、県・全国と比較すると高い結果となっている。
- ・中学校の国語、算数、理科の平均正答率は、県と同値か上回る結果となった。全国との比較では下回る結果となったが、国語、理科は-5P以内となり改善が図られている。無解答率は県と比較すると低くなっているが、全国より高い結果となった。

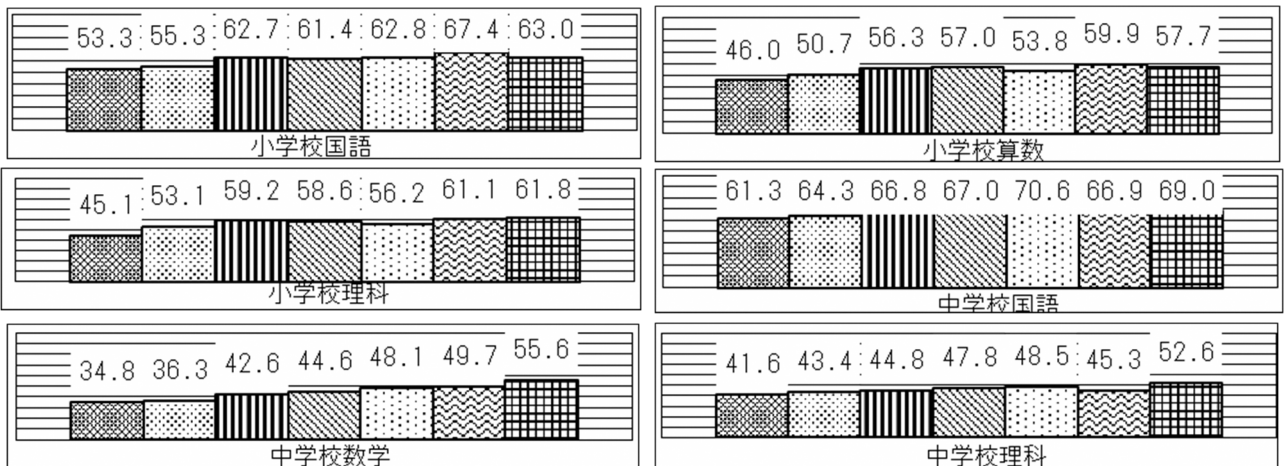
8 児童生徒の生活習慣や学習環境に関する調査からSNSや動画視聴の状況について

(1) 質問事項

普段（月曜日から金曜日）1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴をしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）

(2) SNS・動画視聴時間と平均正答率とのクロス集計の結果

左から ・ 4時間以上 ・ 3時間以上4時間より少ない ・ 2時間以上3時間より少ない
 ・ 1時間以上2時間より少ない ・ 1時間より少ない ・ 全くしない



- ・児童生徒とも1日あたりのSNSや動画視聴時間などを行う時間が長いほど、各教科の平均正答率が低い傾向がうかがえる。

9 今後の取組

- ・令和4年度全国学力学習状況調査の分析を進め、各学校と連携した「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善に取り組む。
- ・小学校低学年の学びの充実に向けた取り組み、また、幼児教育と小学校教育とのスムーズな接続に向けた取組を充実させる。
- ・「GIGAスクール構想」による一人一台端末を活用した児童生徒の情報活用能力の育成を図る。
- ・児童生徒一人一人の「言語能力」の育成を図る読書活動を推進する。



結の橋学園 「英語DAY」 の取り組みについて

【結の橋学園】(伊良部島小・中学校)

平成31年(令和元年)4月に施設一体型小中一貫校として開校し今年で4年目を迎えます。学校教育目標「ふるさとに誇りを持ち 世界へはばたく いらぶの子」を掲げ、「学ぶ楽しさ」「心の成長」「達成の喜び」を実感できる児童生徒の育成に取り組んでいます。

【英語Dayの取組】毎週水曜日を英語Dayに設定し、1日を通して英語に親しむ活動を行っています。

①朝の活動:E-Time(15分間)を活用して、各学年の取組を行ったり、小中の交流を図ったりしています。例えば交流では、中学生が小学生の教室へ行って英語の絵本の読み聞かせを行ったり、ゲームを取り入れた外国語活動を行ったりします。活動を通して、小中の児童生徒および教師の交流が図られます。

②英語Dayの企画運営は、外国語専門委員会(7年生~9年生)によって行われます。英語に親しむ活動を工夫して取り組んでいます。



外国語専門委員の活動内容

- ①英語Dayの放送(朝・給食時間・帰り)
- ②外国語に関することの企画・運営
- ③E-Timeの進行(中学部)
- ④E-Timeで他の学年と交流する。
- ⑤外国の行事などを紹介する。

③ 英語Dayの日は、以下のように授業の初めと終わりに号令を英語で行います。
・朝の活動(E-Time) および全教科で実施
日直(Sit up straight.) → 全員(OK.)
日直(Close your eyes.) → 全員(Open your eyes.)
日直(Let's start/finish English time.) → 全員(Let's start/finish English time.)

※各教科で行う場合は、Englishを各教科名に置き換えて、号令をかけています。

④ 各活動は「ENGLISHレポート」で紹介し、小中の活動の共有や、英語検定への取組等を行っています。英語Dayの取組で子供たちの資質能力の育成に取り組んでいます。

Yuinohashi Academy 英語Day

Date: May.26th, 2022

ABC 結ENGLISHレポート No.20

3・4年生



3年生は、アルファベットのヒントを見ながら、名前あてをしました。しゃんのもんだいの答えは??

4年生は、お友達の好きな食べ物やアニメなどを、英語で、しつ問し合いました。GREAT!!

5・6年



5年生:1組と2組が合流し、「好きなものBINGO」をしました。同じ物が好きな人はいたかな?

6年生:自分と同じ誕生日カードを持つ、TWINS(双子)さがしをしました。英語だけで、パートナーを見つけました!

2・8年



8年生が
What ~do you like?ときかれた
2年生が I like ~.とこたえると、
ごほうびにシールがもらえましたよ!
8年生のみなさんThank you!



鏡原小学校「鏡っ子G'sくん大作戦」の取り組みについて

鏡原小学校では、令和4年度の委員会活動の取り組みとして「鏡っ子G'sくん大作戦!!」というテーマを設定し、SDG'sに取り組んでいます。各委員会では、それぞれの活動内容とSDG'sの17のゴールの内容とを照らし合わせ、活動内容を決めています。

例えば集会委員会(=児童会役員)は、17のゴールのうち⑪と⑤を選択し、⑪「安心で安全な学校・楽しい学校にするために全員登校を目指す」⑤「全児童が仲良くできるために行事の計画をする」ことを目標に掲げています。目標達成のために「全員登校!!はなまるday!」に取り組み、全員登校を達成すると「旗」を児童玄関に立てます。合計20回達成するとイベントを打つ計画です。また、「鏡っ子ドリームウォール」と称し、「鏡原小全児童の夢」を掲示し、将来の夢の共有を実現しました。さらに、昨年度にはなかった「七夕集会」を企画、運営しました。

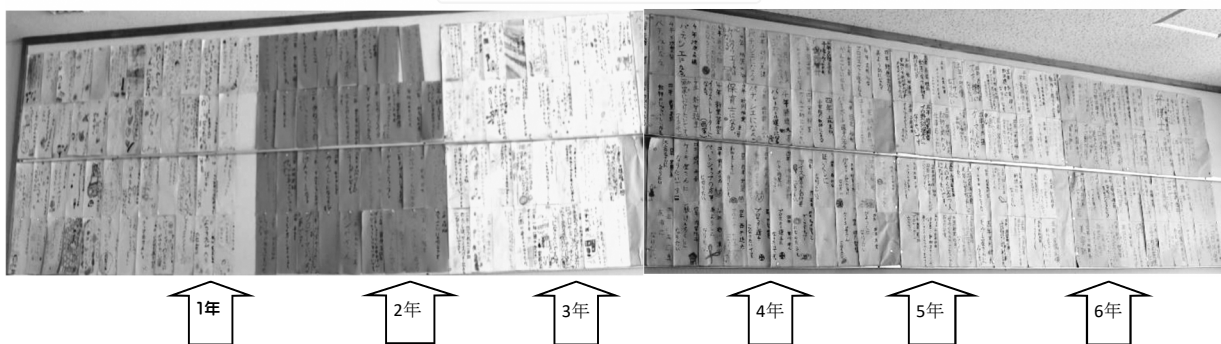
また、保健委員会では③を選択し、「感染症を減らす」「全員が朝ご飯を食べ、睡眠時間も9時間以上確保する」を目標として掲げ、その達成のために「放送やポスターでの呼びかけ」「アンケートの実施、結果報告での呼びかけ」に取り組んでいます。

他の委員会でも、それぞれ特色のある取り組みをしています。

これからも、鏡原小学校では、各委員会を中心にSDG'sに取り組み、「楽しい鏡原小」にしていきたいです。



ドリームウォール(各学級・学年)



「七夕」笹飾り

